

課題解決に優れたら者表彰

市民社会を築く建設大賞

CNCP



市民社会を築く建設大賞2018受賞式典

シビルNPO連携プラットフォーム
フォーラム(CNCP、山本卓
朗代表理事)は2日、建設分

野でのソーシャルビジネスや
企業の共通価値の創造事業の
普及を目的に社会的課題の解
決を図る優れた事業を表彰す
る「市民社会を築く建設大賞
2018」の受賞式典を開い
たり写真。優れたソーシャル
ビジネスや企業の共通価値の
創造事業が対象の「ベスト・
プラクティス賞」と、優れた
事業企画が対象の「ベスト・
アイデア賞」を受賞した計5
者に山本代表理事から表彰状
が手渡された。

時には地域に受け入れられな
い公共事業もあり、企業は社
会貢献をどのようにすべきか
より追求する必要がある。こ
の賞では社会的な課題の解決
を図る事業をできるだけ顕在
化させることが目的であり、
今後も続けていきたい」とあ
いさつした。

選定委員長の粉川一郎武蔵
大教授の講評に続き、ベスト
・プラクティス部門最優秀賞
に輝いた「みんなで守る。
「橋のセルフメンテナン

賞の「お江戸日本橋舟めぐり」
の建設技術研究所の宮加奈子
氏、「地域材の活用を通じた
インフラ整備・地域活性化事
業」の那賀ウッドの小谷満俊
社長、ベスト・アイデア部門
最優秀賞に選ばれた「非常食
循環システム付き宅配ロッカ
ー」の飛鳥建設の科野元浩氏、
優秀賞の「住環境リスク評価
と住環境リスク情報プラット
フォーラムの構築」の十井麻記
子氏を表彰した。

受賞者を代表して浅野氏が
「日本は少子高齢化を迎えて
いるがインフラにも同様のこ
とができる。今回の受賞をき
っかけに市民とインフラメン
テナンスの距離を近づけ、共
有財産としてみんなで守る仕
組みづくりをこれからも取り
組んでいきたい」と謝辞を述
べた。その後、各代表者によ
るプレゼンテーションも実施
された。

冒頭、山本代表理事は「建
設業は本業そのもので社会に
貢献している意識が強いが、

くしまモデル』の構築と実践」
の日本大学コンクリート工学
研究室の浅野和香奈氏、優秀

市民社会を築く 建設大賞授賞式開く

シビルNPO連携
プラットフォーム

NPO法人のシビルNPO連携プラットフォーム（CNCP、山本卓朗代表理事）は2日、東京・四谷の土木学会講堂で「CNCPアワード・市民社会を築く建設大賞2018」の授賞式を開いた。山本代表理事から受賞者に表彰状が手渡された。



山本代表理事から表彰状を渡される受賞者

冒頭、山本代表理事が「建設業は本業を通して社会に貢献するという意識だけでなく、社会が抱える課題をもっと市民に近づいた形で解決するという姿勢が求められる。今後さまざまな分野から多様な取り組みがエントリートされることを期待する」と述べた。

CNCPアワードは16年度に創設。優れたソーシャルビジネスを展開している事業が対象の「ベスト・プラクティス部門」と優れた事業企画が対象の「ベスト・アイデア部門」の2部門がある。第3回となる今年は名称を「市民社会を築く建設大賞」に変更した。

第3回は、ベスト・プラクティス部門の最優秀賞に「みんなで守る。『橋のセルフメンテナンクスふくしまモデル』の構築と実践」（日大コンクリート工学研究室）、優秀賞に「お江戸日本橋舟めぐり」（建設技術研究所）と「地域材の活用を通じたインフラ整備・地域活性化事業」（那賀ウツド）の2点、ベスト・アイデア部門の最優秀賞に「非常食循環システム付き宅配ロッカー」（飛鳥建設）、優秀賞に「『住環境リスク評価』と『住環境リスク情報プラットフォーム』の構築」（土井麻記子）が選ばれた。



山本代表理事から表彰を受ける科部元浩氏(飛島建設)

シビルNPO連携プラットフォームフォーム(略称・CNCP、山本卓朗代表理事)は2日、東京・新宿区の土木学会講堂で「市民社会を築く建設大賞2018」の受賞式典を開催した。今回は2部門から5事業が選出された。

冒頭、挨拶に立った山本代表理事は「企業がどのような形で社会貢献をしていくべきかを追求する必要がある。地域の行事に参加したり、クリーン活動を展開することも一つだが、社会的な課題に対して建設会社が何らかの形で取り組んでいることを社

にPRしていきたい。今年で3回目になるがまだエントリー数が少ないので今後も積極的に活動を展開していく」と述べた。

続いて選定委員長の粉川一郎武蔵大学教授による受賞事業の発表が行われた。このあと、受賞者によるプレゼンテーションが行われた。

受賞事業「最優秀賞Ⅱ」非常食循環システム付宅配口「ツカール」、飛島建設

2部門から5事業が受賞

「市民社会を築く建設大賞」

CNCP は次の通り。

「最優秀賞Ⅱ」住環境リノベーションと環境リスク情報プラットフォームの構築、土井麻記子(エックス都市研究所)

と講評のあと表彰式に移り、山本代表理事から受賞者に表彰状が手渡された。受賞者を代表して浅野和香奈日本大学工学部研究員は「市民とインフラメン

と講評のあと表彰式に移り、山本代表理事から受賞者に表彰状が手渡された。受賞者を代表して浅野和香奈日本大学工学部研究員は「市民とインフラメン

と講評のあと表彰式に移り、山本代表理事から受賞者に表彰状が手渡された。受賞者を代表して浅野和香奈日本大学工学部研究員は「市民とインフラメン

と講評のあと表彰式に移り、山本代表理事から受賞者に表彰状が手渡された。受賞者を代表して浅野和香奈日本大学工学部研究員は「市民とインフラメン